



つや姫の評価と 今後の施策展開について

東北農政局山形事務所の2010年産米検査結果で、1等米比率が全国平均63.1%と低迷する中で、県産水稻新品種「つや姫」の1等米比率は98%と、全国各地で生産された検査数量一千トン以上の品種で最も高い比率であることが公表されました。

また、つや姫の特集番組がテレビ放映され、全国で米の品質が低下している中で、高温に強くほぼ全数量が1等米となつた優れた品種で美味しいお米と高い評価を受けて紹介がなされ、全国から注目を浴びる品種となりました。

このようにつや姫は高い評価を受けておりますが、本県以外の27府県で試験栽培や作付けがなされています。他県での評価はどのようになっているのかお伺いいたします。

他県におけるつや姫の作付け拡大について

特に大分県では、主力品種の1等米比率が大幅に低下している中、つや姫が1等比率90%を確保するなど良好な成績を収めており、奨励品種としての採用を前向きに検討しております。

つや姫の評価と 今後の施策展開について

大阪の百貨店でつや姫、ラ・フランスなどを
トップセールスする吉村知事に同行

答弁… 農林水産部長

他県からのつや姫の作付けに関する問い合わせ状況について、また、他県産つや姫との生産量調整など整合性をどのように図っていくかのお考えをお伺いいたします。

県内飲食店等における 提供の促進について

他県における「や姫の作付け拡大について

特に大分県では、主力品種の1等米比率が大幅に低下している中、つや姫が1等比率90%を確保するなど良好な成績を収めており、奨励品種としての採用を前向きに検討しております。

大陸トツ
すこのため一部の県たゞ
は、来年から現地での実証試
験を拡大したいなどの要望が
あるほか、試験場内での試験に加え、新た
に現地試験や実証試験を実施したいなどの
要望もあつてゐる。

い品質を確保していくことから現地試験の成績は概して良好で、各県での最終的な成績検討を経て、多くの県から高い評価をいただける見込みで

農家のほ場を利用した現地試験が行われ、うち5県で一般農家が自ら栽培を行う実証試験を実施しております。

いずれの県においても、記

答弁 農林水産部長
つや姫につきましては、宮城県が昨年9月に奨励品種に採用し、一般農家の作付けが行われているほか、26府県が奨励品種に向けた適応性試験に取り組みます。これら26府県の

答弁 農林水産部長

し、「つや姫イコール山形県」を定着させることも大切であると考えます。他県の老舗料理店で提供していただくことも大切ですが、足元を固めることも重要です。あると考えますが、この件に関してどのように取り組んでいかれるのかお伺いいたします。

委員ご指摘のとおり、全国的なブランド定着に向けた取組みと合わせ、開発県として「つや姫」イコール山形県というイメージを定着させていくことが重要になってくると考えております。

このため、本年10月から宿泊施設や飲食店を対象に継続して「つや姫」を提供していくいただく「山形つや姫提供店」の募集を始め、現在、県内では70を超える旅館ホテル、料亭などが登録されております。これらにつきましては、「つや姫」のホー

このよきな状況を少ししても解消すべく、国の支援などにより平成21年度から23年度の3年間で、1,942名分の施設整備が計画的に進められており、待機者解消に大きく寄与する

高齢化率が全国で5番目に高い状況にあります。本県における特別養護老人ホームの入所待機者数は平成20年6月1日現在、7,321人となっています。

現在、全国的に少子高齢化が一段と
加速しております。本県の高齢者数
は平成21年10月1日現在、321,61
0人で高齢化率は27・3%であつ、

介護人材の

より、その増設された施設での運営に影響が出ないのかという懸念材料があります。

そこで、本県における介護従事者の離職率はどのようにになっているのかお伺いいたします。

卷之三

県民法ノ介護労働安定期セシタ調査によ
る、平成20年10月から21年9月までの1年
間に係るデータによりますと、離職率は、
全国17・0%、本県11・0%となつております
本県の離職率は全国に比べ6・0ポイント
低くなつております。また、近年では、全
国、本県とも、介護職員の離職率は低下の
傾向にあることがうかがわれます。